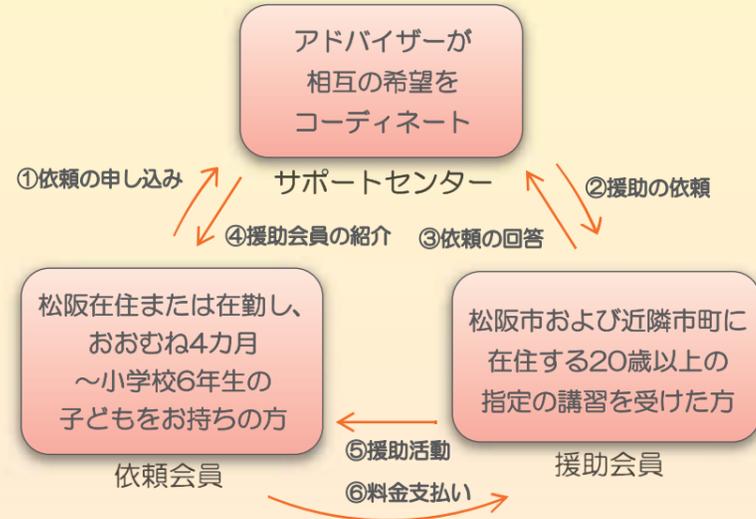


～ファミリーサポートセンターのしくみ～



★1時間の利用料金★

★援助開始3時間前までに依頼があった場合★	
平日 7:00～19:00	700円
平日の上記以外の時間・土日祝日	800円
年末年始(12月29日から1月3日)	1,000円
★援助開始まで3時間を切った場合・軽い病児・病後児★	
平日 7:00～19:00	1,000円
平日の上記以外の時間・土日祝日	1,200円
年末年始(12月29日から1月3日)	1,400円

★1回あたりの宿泊の利用料金★

22:00～6:00 (連続8時間)	5,000円
年末年始の同じ時間(12月29日から1月3日)	7,000円

★ まず登録をしてください ★
お申し込みは当センターまでおこしてください。

★ 登録をすると ★

- ① 援助会員さんとのコーディネート
条件に合った援助会員(2～3名)を探して紹介します。
- ② マッチング(面談)
援助会員・依頼会員の顔合わせです。実際に援助をするお子さんもお連れいただいて、条件の確認をします。
- ③ 援助活動開始
予約をいただいたうえで援助活動が始まります。



アドバイザーより

私も子どもが小さかった頃、ファミリーサポートセンターの依頼会員でした。夫の転勤で、知り合いのいない初めての場所で、初めての子育てをしました。実際に利用した事はありませんでしたが、何かあった時に助けてもらえる存在があるという事は心強いことでした。入会時に同じような話をされる依頼会員もたくさんいらっしゃいます。マッチングが終わって、皆さんが笑顔で帰っていかれるうしろ姿を見送るとアドバイザーとしてもほっとします。

子どもが育っていく中で保護者にも子どもにも安心の場の一つとして、また身近な地域で応援しようと思っている人々をつなぐ場として、今後も子どもが育つ地域づくりをしていきたいと思ひます。

まつさかファミリーサポートセンター

〒515-0043 松阪市下村町 1115 (特) 松阪子どもNPOセンター内
TEL/FAX 0598-60-1820
E-mail mfsc@mknpo.jp
ホームページ <http://www.mknpo.jp/mfsc/>
開所時間 月曜～金曜 8:30～19:00



『あなたの子育て応援します』

2013年6月(第20号)

ファミサポ ホットタイム

発行元：まつさかファミリーサポートセンター



2012年度
～援助会員養成講座の様子～



まつさかファミリーサポートセンターは(特)松阪子どもNPOセンターが松阪市より委託を受けて運営しています



2012年度の活動報告

2012年度もたくさんの方に
まつさかファミリーサポートセンターをご利用いただきました。

ファミリーサポート事業は今年で10年目に入りました。
利用数は、毎日朝夕の援助を必要とされていた方が少なくなったため、昨年度に比べると減少しました。しかし、祖父母が近くにいる仕事等でサポートが受けられないことや、産休・育休の短縮、働く時間の変化、ひとり親世帯の増加などに伴い、学校や園への迎えの援助が増えています。また、障害のあるお子さんや産後の援助など、必要とされる援助の内容も多様化してきています。
2012年度は、68名の方が依頼会員として新しく入会されました。「何かの時に、誰か頼れる人がいれば。」と不安を持って育児をされている方が多く、利用はしなくてもファミリーサポートに入会することで、不安の解消に繋がっているようです。

会員数(2013年3月末現在)

依頼会員	341名
援助会員	227名
両方会員	70名
合計	638名

援助内容と件数(合計1,376件)



援助活動やってま〜す!

依頼会員より

夫婦でお店を営んでいるという事もあり、子どもを預ける場所に困っていた所、知人を通じてまつさかファミリーサポートセンターの存在を知りました。人見知りが始まっていたので、家族以外の方に預けるということに多少の心配はありましたが、娘もすぐに援助会員さんに慣れて、今では安心して仕事に集中して取り組むことができています。

私たちの様に共働きの家庭としては、ファミリーサポートセンターは心強い味方です。

援助会員より

人見知りをするHちゃん。初めての援助の日、泣かれてしまいどうしようかと思いましたが2回3回と援助をしていくうちにだんだん慣れて、今ではたくさんの笑顔を見せてくれるようになりました。ミルクを飲んだ後、寝顔を見ていると本当に可愛らしく、愛おしい気持ちになります。

最初の不安がウソのように、今では一緒に過ごす時間がとても楽しいです。これからの成長をご両親と共に見守っていけたらなと思っています。



ファミサポ この1年の講座

援助会員養成講座

第1回 6/5、6/7、6/12、6/14
第2回 11/29、12/2、12/6、12/9

4日間24時間の研修を受け、2012年度新たに23名が援助会員として入会されました。第2回の講座から、保健師による「乳児の暮らしとケア」が追加されました。



ステップアップ講座

・チャイルドライン受け手養成講座(7月) 24名参加
・映画「隣る人」 55名参加
平成25年2月8日 松阪コミュニティセンターにて上映



映画「隣る人」は、子どもを受けとめることや子どもに寄り添うということはどういうことか、それぞれの立場で大人がどのように関わっていくことが必要なのかを考えるきっかけとするため、今年度のステップアップ講座としました。

参加者からは、どんな自分も受けとめてくれる存在が隣にいることが大切であり、自分もそのような存在になりたいという感想が聞かれました。

交流会 3月3日(日)花岡地区市民センター



普段あまり顔を合わせる事のない援助会員同士が集まり、交流を図りました。

13名の参加があり、援助活動をする中で感じていることを話し合いました。援助会員からは、「子どもさんから元気をもたらしている」「援助の日を夫婦で楽しみにしている」などの声が聞かれ、今までの援助を振り返りながら会話がはずみました。相互援助の意味を実感するとともに、サポーターとして大切にしていきたいことをあらためて考える機会となりました。ありのままの子どもを受けとめ、信頼関係を築きながら、サポーター自身も楽しんで援助していくことが必要だと話し合いました。

依頼会員より

この4月から1年生になり、学童まで毎日送って頂いています。4名のサポートさんにもすぐに打ち解け10分間のドライブをそれぞれの方と楽しんでいるようです。子どもの様子を教えていただいたり、細かい配慮もして頂き大変ありがたく思っております。今後ともよろしくお願い致します。

援助会員より

4月から、小学校から学童までの送迎のサポートを週2日させて頂いています。小学1年生のSちゃんは、小学校にも学童にも慣れてきた様子で、車中では、今日あったことや、お友達・先生の話を元気いっぱいしてくれます。

学校から学童までの短い時間ですが、Sちゃんがほっとした気持ちで過ごせるように努めながら、関わっていきたいと思っています。

